

畜産物



熊本県 熊本県農畜産物輸出促進協議会

『畜産物、青果物、米を香港、シンガポール、台湾へ』

【主な品目】

畜産物、青果物、米、加工品

【主な輸出先国・地域】

香港、シンガポール、台湾 等

【輸出取組の概要】

- ◆ Web商談会・現地での商談会への参加や香港・シンガポール・台湾等を中心にフェア等を実施
- ◆ その結果、輸出額が前年比 8 %増加

【輸出実績】

	輸出額(千円)	輸出量(t)	出荷時期
令和 5 年度	2,921,874	1,705	通年
令和 4 年度	2,692,124	1,594	
令和 3 年度	2,484,329	1,781	

【取り組む際に生じた課題及び輸出後に抱えた課題】

- 1 安定供給が出来るロットの確保及び輸出に適した品目の選定
- 2 輸出が見込める国・地域での関係機関等連携による輸出促進活動の強化
- 3 長期輸送、輸送中の箱潰れによる品質低下への対応（青果物）

【生じた課題への対応】

- 1 輸出品目の選定及び品目を絞ったプロモーションを実施
- 2 産地間リレー出荷・混載等、関係機関連携による「オール熊本」での取組み（香港、シンガポール、台湾を中心に販売促進イベントを実施）
- 3 国内の集荷コース最適化、集荷・梱包作業の効率化を図った。また、積載方法改善により箱潰れの発生を抑えた

【対応の結果】

- 1 輸出品の知名度やブランド価値が向上
- 2 関係機関と連携した輸出への取り組みや各種プロモーションにより、青果物・畜産物を中心に輸出額が増加
- 3 商品保管の短縮、現地到着時の箱潰れが改善したことにより、ロス率低下につながった

【今後の課題・展望】

現地でのプロモーションや P R 活動、更には訪日外国人のインバウンドを意識した取り組みを強化し、関係機関連携のもと輸出拡大が見込める国や地域、品目、また新規国に輸出促進活動を実施する。

【活用した支援・施策】GFPフラグシップ輸出産地形成プロジェクト事業

【ウェブサイト】<https://www.jakk.or.jp/>

【連絡先】 担当者名：JA熊本経済連 総合営業課 津山・正元（T E L：096-328-1109）



東南アジアでのフェア



中東での商談会